

令和 3 年度

事業報告書

社会福祉法人串間市社会福祉協議会

1. 法人運営事業

①会議関係

名称	期日	会 場	出席者数	内 容
理事会	R3. 6. 7	総合保健福祉センター	8	1 令和2年度事業報告について 2 令和2年度社会福祉事業会計収支決算について(監査報告) 3 令和2年度串間市共同募金委員会一般会計収支決算について 4 令和3年度社協会費募集について 5 令和3年度共同募金実施計画(案)について 6 評議員の補充選任について 7 評議員の推薦について 8 評議員会の招集事項(案)について
評議員会	R3. 6. 24	総合保健福祉センター	17	1 令和2年度事業報告について 2 令和2年度社会福祉事業会計収支決算について(監査報告) 3 令和2年度串間市共同募金委員会一般会計収支決算について 4 令和3年度社協会費募集について 5 令和3年度共同募金実施計画(案)について 6 理事、監事の選任について
理事会	R3. 6. 25	総合保健福祉センター	9	1 会長、副会長の選任について 2 評議員選任・解任委員会委員の選任について 3 諸規程(給与規定)の一部改正について
理事会	R3. 10. 25	総合保健福祉センター	9	1 訪問入浴事業の廃止について 2 積立金の取り崩しについて 3 諸規程の一部改正について 4 令和4年度予算要望について 5 評議員会の招集事項(案)について
評議員会	R3. 11. 4	総合保健福祉センター	12	1 訪問入浴事業の廃止について 2 積立金の取り崩しについて 3 諸規程の一部改正について 4 令和4年度予算要望について
理事会	R4. 3. 17	総合保健福祉センター	8	1 令和3年度収支補正予算(案)について 2 令和4年度事業計画(案)について 3 令和4年度収支予算(案)について 4 令和4年度串間市共同募金委員会一般会計収支予算(案)について 5 諸規程の一部改正について 6 事務局長の選任について 7 評議員の推薦について 8 評議員会の招集事項(案)について
評議員会	R4. 3. 25	総合保健福祉センター	14	1 令和3年度収支補正予算(案)について 2 令和4年度事業計画(案)について 3 令和4年度収支予算(案)について 4 令和4年度串間市共同募金委員会一般会計収支予算(案)について 5 諸規程の一部改正について
理事会	R4. 3. 29	書面決議	9	1 事務局長の選任について

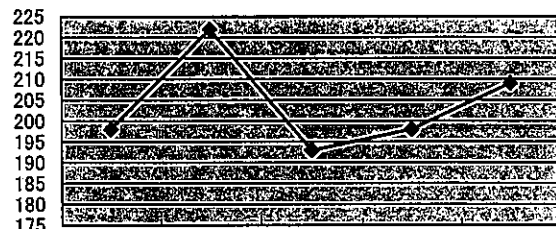
令和3年度香典返し寄附金収入

地区	件数	金額	平均額
福島地区	88	2,280,000	25,909
北方地区	24	610,000	25,417
大東地区	45	1,005,000	22,333
本城地区	17	460,000	27,059
都井地区	7	260,000	37,143
市木地区	8	460,000	57,500
その他	20	620,000	31,000
計	209	5,695,000	27,249

参考(過年度状況)

年度	件数	金額	平均額
平成29年度	198	5,893,000	29,763
平成30年度	222	6,652,000	29,964
令和元年度	193	5,728,000	29,679
令和2年度	198	5,115,000	25,833
令和3年度	209	5,695,000	27,249

香典返し年次別件数



2. 地域福祉推進事業

〔1〕 調査研究・企画広報・連絡調整等事業

①企画広報事業（社協情報誌「社協だより」の発行）

No.	発行年月日	内 容
	令和3年5月1日	1 串間市ボランティア連絡協議会(各種団体活動紹介) 特集号
157	令和3年7月29日	1 「ふれあいいいきサロン」はじめませんか! 2 国際ソロプチミスト串間 ご寄附いただきありがとうございました 3 串間市認知症サポーター続々誕生! 4 令和2年度事業報告並びに決算報告 5 ご寄附御礼
158	令和3年11月1日	1 夏休みチャレンジ講座(サマースクール)を開催しました! 2 令和3年度 第3回「さわやか学級」で「高齢者にお得なお話」説明会 3 認知症の人にやさしい社会を目指して! 4 串間市地域包括支援センター活動紹介 5 市内のサロン会の様子です。 6 社協会員会費報告 7 串間市生活相談支援センター 8 ご寄附御礼
159	令和4年2月1日	1 職員募集 2 都井・市木地区生活支援サポーター養成講座開催 3 本城地区認知症高齢者等徘徊模擬訓練実施への取り組み 4 各地区サロン大会が開催されました 5 よかバスに乗って 6 令和3年度 串間市ボランティアフェスティバルを開催します! 7 さんさんクラブ(高齢者クラブ)を作りませんか! 8 ご寄付ありがとうございます 9 ご寄附御礼
160	令和4年3月31日	1 赤い羽根共同募金特集号

②連絡調整事業

1) 小地域単位での地域福祉活動の推進 (5地区・1校区社協の活動支援)

地区・校区社協名	設置年月日	主な活動内容
有明校区社協	平成7年11月	1 小地域助けあい活動事業の推進 (サロン活動等)
北方地区社協	平成6年2月	2 ふれあい活動 (福祉バザー等)
大東地区社協	平成9年10月	3 高齢者等栄養改善料理教室
本城地区社協	平成5年10月	4 異世代間交流事業
都井地区社協	平成7年6月	5 青少年の育成事業
市木地区社協	平成6年8月	6 その他、各地区に応じた事業 (文化伝承・環境美化活動等)

2) 連絡会議の開催状況

会議名	開催日	内 容
地区校区会長会議	令和3年5月28日	1 令和3年度各地区・校区社協活動助成金について 2 地区・校区社協を拠点とした『地域づくり』について ・各地区における地域課題等についての情報共有 ・地域住民による支援体制づくりについて (ニーズ調査、生活支援等情報提供や提案等)

3) 民生委員児童委員協議会との連携及び要援護高齢者等の実態把握

4) 団体事務支援

1. 串間市民生委員児童委員協議会

市民児協理事会 12回 (毎月第1木曜日)

市民児協総会 年1回 (書面決議)

各地区民児協 計60回 (福島・北方・大東・本城・都井・市木)

2. 串間市さんさんクラブ連合会

市高連総会 市高連役員会 1回

女性部会 9回

単体クラブ 会長会 2回

3. ボランティア連絡協議会

ボランティア連絡協議会総会 1回

ボランティア連絡協議会理事会及び役員会 1回

ボランティアフェスティバル実行委員会 6回

宮崎県市町村ボランティア連絡協議会県南ブロック役員会 1回 (ZOOM)

宮崎県市町村ボランティア連絡協議会県南ブロック研修会 1回 (ZOOM)

4. 宮崎県共同募金会串間市共同募金委員会

赤い羽根共同募金 10月~12月

歳末たすけあい募金 12月

5. 日本赤十字社宮崎県支部串間市地区

日赤社資募集月間 5月

令和3年度実績 1,925,400円

日赤奉仕団活動支援 総会 (書面審議)

青少年赤十字登録式参加 (中止)

串間市総合防災訓練 (中止)

ボランティアフェスティバル (中止)

青少年赤十字活動支援 (串間中、福島・金谷・北方・都井・有明小)

災害救護用品整備状況 保存水 (500ml *2,664本)

毛布 90枚県支部預り

火災見舞 (1件) 本城地区 (上平)

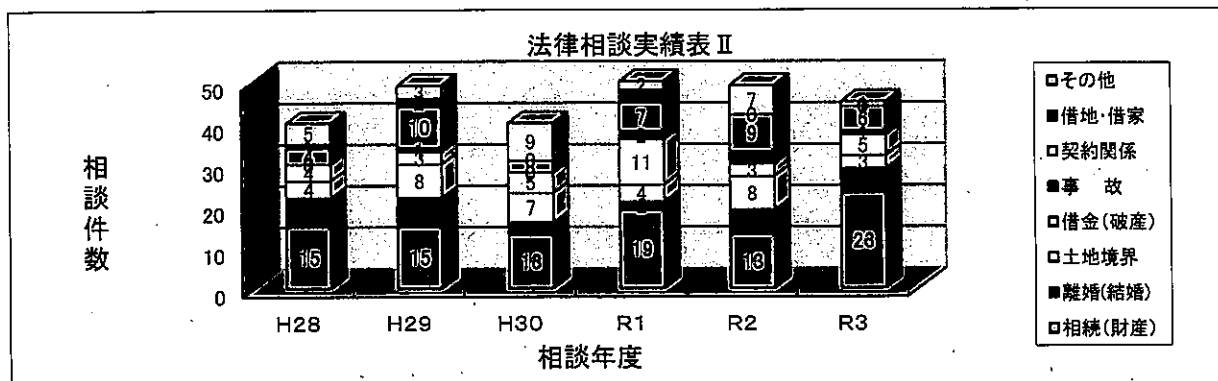
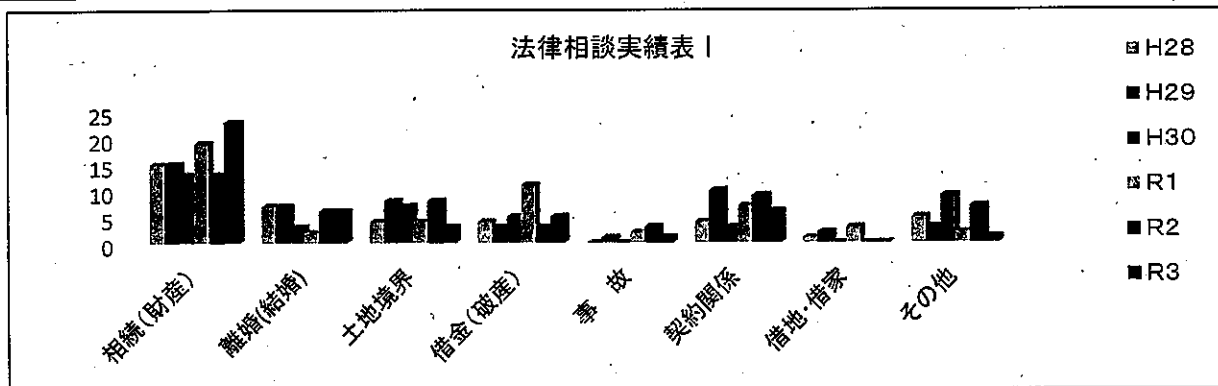
〔2〕 総合相談事業

① 相談内容及び実績

相談の種類	相談員	開設日数	相談件数	主な相談内容
(一般相談)	社協職員・公証役場	250	23	高齢者福祉、介護相談、遺言、相続、各種問合せ
法律相談(専門相談)	弁護士	12	45	相続、離婚、境界、借金

② 法律相談内容内訳

年度	相談件数及び内容								計
	相続(財産)	離婚(結婚)	土地境界	借金(破産)	事 故	契約関係	借地・借家	その他	
H28	15	7	4	4	0	4	1	5	40
H29	15	7	8	3	1	10	2	3	49
H30	13	3	7	5	0	3	0	9	40
R1	19	2	4	11	2	7	3	2	50
R2	13	6	8	3	3	9	0	7	49
R3	23	6	3	5	1	6	0	1	45
計	98	31	34	31	7	39	6	27	273



〔3〕生きがい活動推進事業

①ふれあいいきいきサロン事業

(1) 設置数及び実施地区

福島地区	中本西方 本町1丁目 上町 西下弓田	東本西方 東金谷 木代 東下弓田	西本西方 西金谷 東今町	西小路1区 南金谷 南今町	西小路2区 北金谷 西今町	鹿谷 寺里 上塩	20区	15ヶ所
北方地区	串間 初田	屋治	古川	徳間	田渕	東上池	7区	7ヶ所
大東地区	下新町 上新町	井牟田 三幸ヶ野	揚原 長野	古大内 三ヶ平	中別府	中新町	10区	10ヶ所
本城地区	樋口 浦	下千野 仲	下平 上南	道場 下南	上千野 上中園	上平 下中園	12区	8ヶ所
都井地区	迫	東	立宇津	宮ノ浦			4区	4ヶ所
市木地区	内ノ畑 海北	上石波 郡司部	大藤 八ヶ谷	木ヤ藤 古都	中福良 舳	石原 下石波	11区	10ヶ所
						合計	65区	55ヶ所

(2) サロン活動実施状況

月	実施ヶ所数	実施回数	延べ参加人員
4月	46	46	308
5月	37	37	226
6月	45	45	281
7月	41	41	266
8月	23	23	121
9月	45	45	224
10月	45	45	302
11月	40	40	247
12月	41	41	265
1月	39	39	237
2月	39	39	225
3月	46	46	298
合計	487	487	3,000

(3) 地区別サロン大会開催状況

地区名	期日	会場	参加者	内容
福島地区	R03. 10. 29	串間市 総合体育館	87	屋内ゲーム
北方地区	R03. 12. 03	串間市農村環境 改善センター	37	屋内ゲーム
大東地区	R03. 11. 13	大東支所 体育館	50	屋内ゲーム
本城地区	R03. 11. 06	旧本城中学校	67	屋内ゲーム
都井地区	R03. 11. 26	都井支所 体育館	48	屋内ゲーム、余興
市木地区	R03. 11. 27	市木中央 公民館	77	屋内ゲーム
計			366	

〔4〕日常生活自立支援事業『あんしんサポートセンター』

○事業の目的

日常生活自立支援事業は、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等に対し福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理などの援助を行うことにより、在宅での自立した生活を送ることを支援するものである。

○事業の仕組み

宮崎県社会福祉協議会（実施主体）⇒ 市町村社協に業務の一部を委託

①業務内容（相談受付、相談者の調査、判断能力の評価、支援計画策定および評価と見直し、支援員の登録と派遣、援助活動の監督、契約の締結）

②相談の体制づくり（相談窓口を有する専門機関や他制度等との連携など）

③支援者、関係機関の協力体制づくり（ネット、情報の提供と共有）

i 職員配置状況

専門員	常勤	正規職員	1名	計 3名
生活支援員	非常勤	パート職員	2名	

ii 事業実施状況

①相談援助件数（問い合わせ・相談援助）

令和3年4月～令和4年3月

内容 事項／対象者	本事業の利用に関するもの					合計
	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	不明 その他	その他	
a. 問合せ件数 (制度、事業について)	9	5	6	2	0	22
b. 初回相談件数 (初回相談受付)	9	3	2	3	0	17
c. 相談援助件数 (ab以外)	52	26	37	15	0	130
合計	70	34	45	20	0	169

②契約締結件数

事項／対象者	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	うち 生活保護	合計
契約者数	10	4	4	1	4	19
①自宅	4	3	4	1	2	12
②施設	4	1	0	0	1	5
③病院	0	0	0	0	0	0
④グループホーム	2	0	0	0	1	2

内容 事項／対象者	契約者支援回数					合計
	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	不明 その他	その他	
支援回数	281	164	127	86	0	658

③利用料（利用者負担）

I 利用料金	1回1時間まで1,200円。（それ以降は30分ごとに600円を加算）
II 交通費	原則、実費とするほかに次による。 ア. 自家用車、バイク利用の場合は1kmあたり15円を支給。 イ. バス等の公共交通機関利用の場合は、当該区間の費用とする。
	※援助時間内容は、利用者宅での援助や金融機関・行政機関等での手続きに要した時間とし、利用者宅から手続き先への移動時間も含まれる。 ※生活保護費受給者の利用料は、公費助成があるため無料となる。

〔5〕生活困窮者自立相談支援事業【平成30年4月～委託事業】

平成27年4月から「生活困窮者自立支援制度」が全国的に実施。本事業は、個人へのアプローチのみならず、地域に対する働きかけを目標とした機能を担います。これにおいては、様々な生活課題について、制度の隙間なく必要な支援をコーディネートすることが必要とされます。また、地域に対する働きかけについても、関係機関や地域住民を含めた多様な社会資源の協力を得て生活困窮の早期把握や包括的な支援の提供を行うものとされます。

◆生活困窮者自立支援制度の目的

社会経済の構造的な変化に対応し、これまで「制度の狭間」に置かれてきた生活保護受給者以外の生活困窮者に対する支援を強化するものであり、この制度の目標としては、「生活困窮者の自立と尊厳の確保」および「生活困窮者支援を通じた地域づくり」となります。

◆生活困窮者自立支援制度の紹介 ※本市の場合

- 自立相談支援事業【必須事業】…支援員が相談を受け、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え具体的な支援プランを作成し、自立に向けた支援を行います。
- 住宅確保給付金【必須事業】…離職などにより住居を失った方、または失う恐れの高い方には、就職に向けた活動をするなどを条件に、一定期間、家賃相当額を支給します。
※ただし、一定の資産収入等に関する要件を満たしている方が対象。

i 職員配置状況

主任相談支援員	社会福祉主事	1名	計2名
相談支援員	社会福祉主事	1名	

ii 事業実施状況

◎新規相談（件）

月	令和3年度 [上半期]						計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数	9	12	10	2	9	6	48

月	令和3年度 [下半期]						計
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
件数	6	7	7	6	7	3	36

新規相談者総数 84名

◎相談者の年齢層（人）

年齢	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳～79歳	80歳～
人数	0	2	15	24	17	19	4	3

【新規相談のうち就労に関わる相談支援実施状況】

件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
	5	7	6	4	5	3	
件数	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	3	2	3	4	8	4	

就労相談者総数 54名

※就労相談支援による失業者等雇用状況（一般企業、施設など）

一般就労者数 6名

住居確保給付金は、就職に向けた活動をするなどを条件に一定期間、家賃相当額を自治体から家主へ支給します。この申請においては、自立相談支援機関にて申請を行い福祉事務所長の決定を受けなければなりません。	相談件数	決定件数
	3件	1件

〔6〕 ボランティアセンター事業

① ボランティアグループ登録状況 (28グループ及び個人登録3: 1, 129名)

No	団体名	会員数	結成年月日	主な活動内容
1	串間地区更生保護女性会	63	昭和39年 6月	犯罪の起こらない明るい社会づくり、無人駅清掃、募金活動等
2	串間市音声訳ボランティア「カナリヤ会」	14	平成元年12月	視覚障害者支援活動、ボランティア養成講座の開催
3	福島高校インターアクト部	27	平成 4年 4月	福祉施設慰問、環境美化活動
4	串間市立串間中学校	385	平成29年 4月	福祉施設慰問、環境美化活動
5	串間市スポーツ少年団	175	昭和56年 4月	環境美化活動、募金活動
6	串間市食生活改善推進協議会	33	平成 3年 4月	料理教室開催による食生活改善活動、食育関連事業への協力
7	NPOくしま健康倶楽部	10	平成 7年 4月	健康づくり、介護予防等の出前講座、研修会の実施等
8	串間市日赤奉仕団	86	昭和43年 5月	防災・避難訓練時の協力(炊き出し等)や講習会の開催
9	串間市点訳サークル「カンナ」	6	平成11年 4月	視覚障害者支援活動(点訳等)、研修への参加
10	ハッピーライフ110	4	平成11年10月	高齢者の生きがいや体力づくり(グラウンドゴルフ等)
11	串間市立都井小学校みどりの少年団	22	昭和50年11月	環境美化活動、あいさつ運動
12	環境ボランティアグループ 環の会	10	平成17年 5月	地球・自然環境保全、環境エコ推進活動(イベント等)
13	串間市「話し相手ボランティア」連絡会	17	平成19年 9月	要援護者の訪問(話し相手や悩み事の傾聴)
14	せいふ会	1	平成19年11月	イベント開催や環境美化を通じたまちづくり等
15	串間元気クラブ	32	平成20年 7月	市内全域環境美化、清掃活動、公園のトイレ掃除
16	ほくじゃの会	7	平成23年12月	まちづくりネットワーク、環境保全推進活動
17	大黒グループ・イルカランド	23	平成20年 7月	環境美化・清掃活動
18	ハッピー串間つながり隊	8	平成23年 9月	市民の健康・社会環境づくり
19	串間手話サークル イルカ	10	平成26年 5月	聴覚障害者支援活動(手話普及活動、手話通訳等)
20	宮崎県防災士ネットワーク串間支部	29	平成24年 1月	防災訓練等の支援・災害発生時の活動支援・協力
21	串間史談会	47	昭和51年 5月	県南の郷土史研究や郷土文化財の研究保存
22	福島コミュニティアンドスクールガード隊	32	平成18年 1月	児童の登下校時の見守り・あいさつ運動
23	トライアングル	25	平成25年10月	福祉施設を訪問しハンドベル、柔力球、フラダンスを披露する
24	一般社団法人 ひかり	4	平成30年 3月	まちづくりや社会教育との関わりからボランティア活動等と利用者支援をつなぐ
25	NPO法人サード・プレイス	20	平成31年 1月	地域高齢者の生きがい活動促進のための取組等
26	バラ園と四季の花咲くいこいの広場 秋山	3	平成26年 4月	バラ園周辺の草取り、環境美化、接待等
27	ここにこクラブ地域ボランティアの会	14	令和 4年 2月	地域高齢者の見守りや子供達のサポート、環境美化を通じ地域連携及び活動の活性化
28	石波海岸 未来へつなぐ渚の会	19	令和 4年 2月	海岸・砂浜の自然保護活動(野生動物保護、風・潮害の調査等)
個人	フルーツ演奏	1	平成29年 4月	施設や自治公民館等に出向いてのフルーツ演奏
	各種活動参加の個人ボランティア	1	令和 2年 8月	市内で開催される各種活動等への積極的な参加協力
	イベント参加・環境美化等	1	令和 3年10月	環境美化や学校との連携、市内各イベントでのフリーマーケット
		1, 129		

② 串間市ボランティア活動費助成事業の実施

- | | |
|------------------------|---|
| (1) 串間市スポーツ少年団 | 各地区沿道の環境美化運動、奉仕活動 |
| (2) 串間市「話し相手ボランティア」連絡会 | 高齢者・障がい者宅を訪問し話し相手、悩み事の傾聴。研修への参加 |
| (3) 串間市食生活改善推進協議会 | スキルアップ研修及び研修用等減塩レシピ本増刷 |
| (4) 串間市点訳サークル「カンナ」 | 「広報くしま」を点訳し、視覚障がい者へ送付、研修等への参加 |
| (5) 串間市音声訳 カナリヤ会 | 「広報くしま」を音声訳し、視覚障がい者へ送付、研修等への参加 |
| (6) 都井小学校みどりの少年団 | 国道沿いや海岸の清掃活動、花壇やプランターに花の苗を植える |
| (7) せいふ会 | 串間で発見されたとする玉壁についての研究及び小学生や保護者等を対象とした周知活動 |
| (8) 串間史談会 | 郷土史研究を通し串間市文化の発展を目的に史跡巡りマップ等の増刷と情報発信 |
| (9) 串間手話サークル イルカ | 手話講習会開催、福祉活動や研修等への参加、聴覚障がい者との交流 |
| (10) NPO活動法人サード・プレイス | 旧本城中学校を拠点とし、ふれあい昼食会の開催を通して高齢者の居場所・役割・出番づくり |
| (11) トライアングル | 歌やハンドベル、柔力球、フラダンスの披露機会からすべての参加者とのコミュニティの確立 |
| (12) 環境ボランティアグループ環の会 | 廃油キャンドル及び灯笼づくり、環境保全の為の啓発広報、キャンドルナイトinくしまの開催 |
| (13) 宮崎防災士ネットワーク串間支部 | 防災や減災の為の出前講座や避難訓練・被災者支援研修の実施、啓蒙活動等 |

③ ボランティア研修会等参加促進事業

- 宮崎県市町村ボランティア連絡協議会県南ブロック役員会 (ZOOM)
- 宮崎県市町村ボランティア連絡協議会県南ブロック研修会 (ZOOM)
- ボランティア情報誌発行

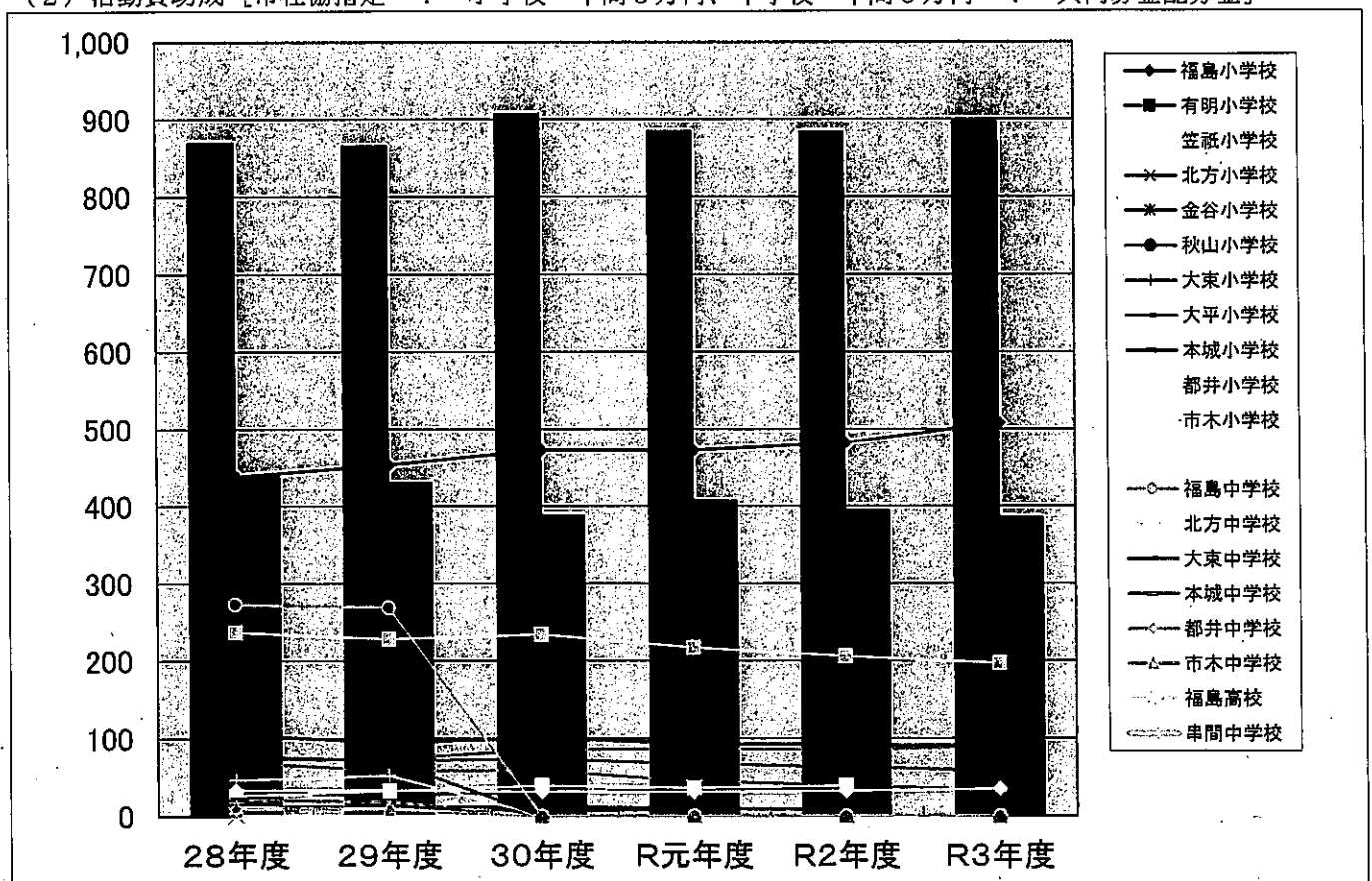
④ 社会福祉推進指定校事業

小学校、中学校、高等学校の児童・生徒を対象として社会福祉への理解と関心を高め、社会奉仕、社会連帯の精神を養うとともに、児童・生徒に社会福祉の向上に寄与しようとする実践能力を身につけさせることを目的とする。

(1) 指定校 (11校) 過年度状況

学校名	児童・生徒数						指定期間
	28年度	29年度	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	
福島小学校	438	453	472	472	482	508	平成7年度から継続指定
有明小学校	77	71	73	67	63	58	平成7年度から継続指定
笠祇小学校	0	0	0	0	0	0	平成28年度から指定終了
北方小学校	72	74	85	87	85	89	平成元年度から継続指定
金谷小学校	30	28	30	33	35	34	平成7年度から継続指定
秋山小学校	8	10	6	9	8	6	平成2年度から継続指定
大東小学校	104	95	100	94	91	90	平成7年度から継続指定
大平小学校	12	11	12	10	8	4	平成3年度から継続指定
本城小学校	69	58	58	45	40	32	平成3年度から継続指定
都井小学校	33	33	31	31	32	35	平成2年度から継続指定
市木小学校	26	32	39	36	39	40	平成4年度から継続指定
小計	869	865	906	884	883	896	
串間中学校			387	406	394	385	平成29年度から指定
福島中学校	273	269	0	0	0	0	平成28年度をもって終了
北方中学校	46	52	0	0	0	0	平成28年度をもって終了
大東中学校	77	71	0	0	0	0	平成28年度をもって終了
本城中学校	21	18	0	0	0	0	平成28年度をもって終了
都井中学校	9	9	0	0	0	0	平成28年度をもって終了
市木中学校	12	10	0	0	0	0	平成28年度をもって終了
小計	438	429	387	406	394	385	
福島高校	237	228	234	217	206	197	平成25年度から指定中止
合計	1,544	1,522	1,527	1,507	1,483	1,478	

(2) 活動費助成 [市社協指定 : 小学校・年間3万円、中学校・年間5万円 : 共同募金配分金]



(3) 主な活動状況

学校名	内 容
福島小学校	◇実施概要：勤労生産活動や認知症に関する学習を通じて奉仕の活動や高齢者に対する理解を深め、福祉に関しての意識の高揚を図る。また、生涯学習の基礎である学校教育において、人間尊重の精神を培い、学校・家庭・地域の連携を図るため、福祉教育を推進する。 ◇活動内容：JRC（青少年赤十字）活動、環境美化活動、栽培活動、認知症サポーター養成講座 あいさつ運動
有明小学校	◇実施概要：地域の高齢者との交流を通して、福祉の心の育成を図る。さらに、それぞれの活動と道徳教育等を関連させることによって、児童の社会福祉に対する意識を高め、心の教育の充実を図る。 ◇活動内容：高齢者とのふれあいグリーンタイム（高齢者の指導を受けながら学級園への花植え及び交流）餅つき会（餅つきや昔の遊びを地域高齢者で行い交流を図る）、福祉体験学習（高齢者疑似体験）
北方小学校	◇実施概要：地域や地域の方々へ、親しみと高齢者を敬い思いやる心を育む為に、地域高齢者をはじめ福祉施設高齢者、青年部、お米学習指導協力者等との交流と体験活動に取り組む。また、勤労意欲の育成を図り、自然の恵みへの喜びや感謝の念を持つ為に、栽培活動に取り組む。 ◇活動内容：米作り体験、栽培活動、せんだん祭り（昔の遊び体験等）福祉体験学習（アイマスク体験、高齢者疑似体験）
金谷小学校	◇実施概要：全教育活動における地域の人々とのかわりを大切に活動を通して、ふるさとを愛する心や相手を思いやる心を育む活動を行う。 ◇活動内容：花栽培活動（民生委員児童委員との交流兼）、親子奉仕活動、運動会・餅つき大会での家族や祖父母との交流、募金活動、福祉体験学習（車いす体験）
秋山小学校	◇実施概要：地域高齢者との交流活動を通して、思いやりの心を育てるとともに、社会福祉への理解を深め、社会のために進んで活動しようとする意欲を養う。 ◇活動内容：クリーン活動（通学路の環境美化）、グラウンドゴルフ交流会（地域高齢者とのふれあい）福祉体験学習（認知症サポーター養成講座、アイマスク体験）
大東小学校	◇実施概要：福祉体験学習や福祉施設の訪問及び学校への招待による交流。地域社会へのボランティア活動として公民館清掃を実施。年間を通じて花栽培や清掃活動を実施。 ◇活動内容：あいさつ運動、栽培活動、運動会での保護者、地域高齢者とのふれあい、居住地交流（大東校区を居住地とする日南くろしお支援学校児童とのふれあい交流活動）募金活動、福祉体験学習（高齢者疑似体験）
大平小学校	◇実施概要：地域へのボランティア活動として、地区内の清掃活動を実施。また、年間を通じての清掃活動や花の栽培の実施 ◇活動内容：「暑中見舞」「年賀状」を地域の施設入所者へ発送、地域の方々との交流（しめ縄づくり）、環境美化活動（学校前や通学路のごみ拾い等）みどりの活動（花壇の整備やプランターでの花栽培）
本城小学校	◇実施概要：一人一人の児童に、奉仕の精神や思いやり、感謝の心を育てることをねらいとし、勤労生産的活動や地域の方々とのふれあい活動を行う。 ◇活動内容：栽培活動（芋・花・野菜栽培）、きゅうりちぎり体験（地域のきゅうり栽培農家で地元保育園の園児とのふれあい体験）、小中高生が協力しての本城地区ウォークラリー、もちつき（学習農園で育てたもち米使用）、地域高齢者との交流・会食等。
都井小学校	◇実施概要：心の教育の充実を図るとともに、その実践の場として勤労生産活動、奉仕活動、地域の方々とのふれあい等の機会を意図的・計画的に設け、社会福祉の基盤となる「思いやり」「生命尊重」の精神と「気付く」「行動する」実践的態度を育てる。 ◇活動内容：都井地区ボランティア清掃（通学路や海岸清掃）、地域保育園児との交流（祭り）、学習発表会（インスタグラム配信）、校内ボランティア活動（年間を通じての花の苗植えや除草等）
市木小学校	◇実施概要：児童の情操を豊かにする美化活動及び福祉体験、奉仕活動、ふれあい活動（グラウンドゴルフ） ◇活動内容：校内外の花壇の整備、一人一鉢活動、人権学習、福祉体験学習（高齢者疑似体験）地域高齢者（デイサービス利用者）へのDVDの発送（内容：歌やダンス）
串間中学校	◇実施概要：全校生徒を対象とした福祉活動の推進。学校だけの活動にとどまらず、地域に根ざし地域住民と深いつながりをもった取り組みを行うなかで、主体的に地域福祉に貢献しようとする態度を身につけさせる。 ◇活動内容：環境美化活動、施設入所者への暑中見舞いカード作成と配布。市内の小学6年生へ、入学を歓迎するメッセージカードを作成（入学式の際に配布）

〔7〕地域支援（介護予防）事業
 介護予防教室（血圧測定、転倒予防・ストレッチ体操、体力測定等）

	開催数	参加者 男	参加者 女	合計	備考
4月	46 教室	45 人	263 人	308 人	ストレッチ体操 脳トレ体操 セルフマッサージ 健康、栄養指導
5月	37 教室	22 人	204 人	226 人	ストレッチ体操 歌、脳トレ体操 セルフマッサージ 健康、栄養指導
6月	45 教室	43 人	238 人	281 人	ストレッチ体操 歌、脳トレ体操 セルフマッサージ 健康、栄養指導
7月	41 教室	38 人	228 人	266 人	ストレッチ体操、脳トレ体操 ボール体操他 健康、栄養指導
8月	23 教室	10 人	111 人	121 人	体組成測定、体力測定、ストレッチ 体操 頭の体操、夕 オル体操 健康、栄養指導
9月	45 教室	34 人	190 人	224 人	体組成測定、体力測定、ストレッチ 体操 頭の体操、健 康、栄養指導、資料配布
10月	45 教室	54 人	248 人	302 人	体組成測定、体力測定、ストレッチ 体操 頭の体操、夕 オル体操 健康、栄養指導
11月	40 教室	48 人	199 人	247 人	体組成測定、体力測定、ストレッチ 体操 頭の体操、健 康、栄養指導
12月	41 教室	49 人	216 人	265 人	体組成測定、体力測定、ストレッチ 体操 頭の体操、健 康、栄養指導、資料配布
1月	39 教室	50 人	187 人	237 人	体組成測定、体力測定、ストレッチ 体操 頭の体操、健 康、栄養指導、資料配布
2月	39 教室	39 人	186 人	225 人	体組成測定、体力測定、ストレッチ 体操 頭の体操、健 康、栄養指導、資料配布
3月	46 教室	54 人	244 人	298 人	体組成測定、体力測定、ストレッチ 体操 頭の体操、健 康、栄養指導、資料配布
合計	487 教室	486 人	2514 人	3000 人	

3. 生活福祉資金等貸付事業

〔1〕たすけあい金庫貸付事業

①目的

この事業は、低所得世帯の臨時的な緊急出費に対し、早急の資金の貸付を行い、その世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進を図ることを目的とする。

②貸付対象

たすけあい金庫の貸付対象となる世帯は、市内に6ヶ月以上居住する低所得世帯とする。

③貸付の種類

- (1) 生活費（生活費の一時立替に要する経費）
- (2) 冠婚葬祭費（冠婚葬祭に要する経費）
- (3) 医療費（医療または出産に要する経費）
- (4) 就職・生業費（就職・生業に要する経費）
- (5) 教育費（子弟の教育に要する経費）
- (6) 災害援護費（災害の応急措置に要する経費）
- (7) 住宅費（住宅の補修等に要する経費）
- (8) その他（特に緊急を要する経費）

④貸付金の限度額

一世帯につき2万円以内

⑤貸付状況

年度別	貸付件数	貸付金額	償還金額	償還内訳		過年度内訳	
				現年度分	過年度分	前年度分①	①以前の分
平成28年度	11	220,000	263,000	130,000	133,000	83,000	50,000
平成29年度	13	260,000	202,000	132,000	70,000	55,000	15,000
平成30年度	4	80,000	135,000	37,000	98,000	76,000	22,000
令和元年度	12	240,000	115,000	65,000	50,000	28,000	22,000
令和2年度	6	120,000	163,000	50,000	113,000	98,000	15,000
令和3年度	9	170,000	192,000	127,000	65,000	30,000	35,000

◆新型コロナウイルス感染症の影響で休業や失業により収入が減った世帯を対象とした緊急貸付生活福祉資金貸付事業【特例貸付資金】 ※令和2年3月25日受付開始（令和4年8月まで受付延長）

令和2年度	決定件数：109件	貸付決定金額：56,000,000円
令和3年度	決定件数：83件	貸付決定金額：54,350,000円
	延べ貸付件数：124件	合計金額：110,350,000円

4. 共同募金配分金事業

〔1〕一般配分事業

①高齢者福祉活動事業

- (1) 在宅寝たきり高齢者等おむつ配布（対象者；6月132名：9月130名：12月116名：2月120名）

②障がい者福祉活動事業

- (1) 串間市よつば会
- (2) 芽立ちの会

③児童青少年福祉活動事業

- (1) 福祉推進指定校助成 11校
- (2) 串間市スポーツ少年団育成費助成
- (3) 福島地区青少年育成協議会事業費助成

④ボランティア活動や総合的な福祉活動事業

- (1) 広報費

〔2〕歳末たすけあい配分事業

- ①車いす購入（5台）・防災食品購入

5. ■通所介護事業及び日常生活支援総合事業

	総合事業		通所介護		合 計	
	利用人員	延べ回数	利用人員	延利用回数	利用人員	利用回数
4月	23	129	19	174	42	303
5月	23	118	18	155	41	273
6月	23	124	18	156	41	280
7月	22	111	18	157	40	268
8月	22	107	15	114	37	221
9月	22	120	16	134	38	254
10月	20	96	15	131	35	227
11月	19	99	13	131	32	230
12月	19	90	12	114	31	204
1月	23	111	12	110	35	221
2月	22	103	12	120	34	223
3月	23	122	12	139	35	261
合 計	261	1,330	180	1,635	441	2,965

■食の自立支援（要介護者）及び配食サービス（要支援、自立者）事業実績（市木地区）

	食の自立支援事業			配食サービス事業			実績合計
	登録人員	利用人員	延べ配食数	登録人員	利用人員	延べ配食数	
4月	3	3	47	3	2	27	74
5月	3	3	36	3	2	23	59
6月	3	2	30	3	2	26	56
7月	3	2	31	3	2	27	58
8月	3	2	29	3	2	25	54
9月	2	2	29	3	2	24	53
10月	2	2	30	2	2	26	56
11月	3	3	32	2	2	27	59
12月	3	2	26	2	2	23	49
1月	3	3	22	2	2	24	46
2月	3	2	17	2	2	24	41
3月	2	2	18	2	2	25	43
合 計	33	28	347	30	24	301	648

■通所介護事業月別実績表

月	事業対象者		要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		人 数	回 数
	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数		
4月	12	55	2	7	9	67	7	55	7	63	2	22	2	27	1	7	42	303
5月	12	48	2	8	9	62	7	47	6	53	2	19	2	28	1	8	41	273
6月	12	51	2	9	9	64	6	46	6	47	3	29	2	28	1	6	41	280
7月	12	51	2	6	8	54	6	43	6	56	3	28	2	28	1	2	40	268
8月	12	48	3	11	7	48	6	43	5	28	2	24	2	19			37	221
9月	12	58	3	15	7	47	6	45	5	43	3	27	2	19			38	254
10月	12	51	3	12	5	33	5	47	6	50	3	23	1	11			35	227
11月	10	46	4	15	5	38	4	42	6	49	2	24	1	16			32	230
12月	10	43	4	14	5	33	4	37	5	42	2	21	1	14			31	204
1月	12	48	5	19	6	44	3	24	6	50	3	36					35	221
2月	12	51	4	16	6	36	2	24	7	61	2	26	1	9			34	223
3月	13	62	4	19	6	41	2	26	7	69	2	32	1	12			35	261
合 計	141	612	38	151	82	567	58	479	72	611	29	311	17	211	4	23	441	2,965

■訪問入浴介護事業

	利用人員	入 浴	部分浴	合 計
4月	6	38	2	40
5月	6	32	1	33
6月	5	28	3	31
7月	4	31		31
8月	4	29		29
9月	令和3年8月をもって事業廃止			
10月				
11月				
12月				
1月				
2月				
3月				
合 計	25	158	6	164

6. 生活支援体制整備事業

○事業の目的

単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、医療・介護のサービス提供のみならず、NPO法人、民間企業、協同組合、ボランティア、社会福祉法人、社会福祉協議会介護サービス事業所、シルバー人材センター、老人クラブ、商工会、民生委員等の生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加推進を一体的に図っていくことを目的とする。

○実施内容

生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の配置

- ・高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していくために、生活支援等サービスの提供体制構築に向けてコーディネート機能を有する者の配置。

協議体の設置

- ・生活支援等サービスの体制整備に向けて、多様な主体の参画が効果的な取り組みにつながる為、コーディネーターと生活支援等サービスの多様な提供主体が参画する定期的な情報の共有・連携強化の場を設置することにより、多様な主体間の情報共有及び連携・協働による体制整備を推進する。

（協議体の構成団体は行政機関、地域包括支援センター、コーディネーター、社会福祉協議会社会福祉法人、NPO法人、地縁組織、ボランティア団体等である）

○活動実績

実施項目	内容
1. 資源（ニーズ把握）	<ul style="list-style-type: none"> ・サロン会員を対象としたニーズ調査：31ヶ所（139名）（*住民課題及び地域課題の把握等） ・各地区による集いの場の把握と参加 ・市内移動スーパーに関連したヒアリング ・相談対応（来所及び訪問等によりニーズの把握等） ・各地区における既存組織及び団体の把握
2. 資源開発	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における各会議や学習会等への参加と周知（*住民自身が地域の為に来る事の抽出、気づきの場） ・ボランティア団体との連携（*ボランティア活動の見える化→ボランティア情報誌の発行） ・サロン会（高齢者の集いの場）立ち上げ支援→新規発足：2地区 ・市内社会福祉普及推進校との連携（福祉体験学習の実施等） ・都井、市木地区生活支援サポーター養成講座の開催及びサポーターの活動の場の提供 ・地縁組織（地区・校区社協、地域連携組織等）による各会議への参加と情報提供や提案 ・社会資源一覧表の更新（改訂版発行）
3. ネットワーク構築	<ul style="list-style-type: none"> ・行政や関係機関等との連携、情報共有 ・NPOやボランティア団体等との連携、情報共有 ・地縁組織（地区・校区社協、地域連携組織等）との連携、情報共有 ・各地区集落支援員との連携、情報共有 ・市内社会福祉普及推進校との連携、情報共有 ・串間市社会資源一覧表の活用
4. ニーズと取組のマッチング（地域課題とサービスの調整）	<ul style="list-style-type: none"> ・学習会や地域活動への参加により地域課題や地域資源の把握の為の取り組み（地域住民の意識向上） ・ボランティア活動に関わる人材確保とマッチング ・地域高齢者や要支援者等に必要なニーズと社会資源とのマッチング ・串間市自立支援型地域ケア会議への出席により、各ケースに対し必要と考えられる情報の提供や提案

7. 認知症地域支援・ケア向上事業

○事業の目的

認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、認知症の容態の変化に応じ、全ての期間を通じて必要な、医療・介護及び生活支援を行うサービスが有機的に連携したネットワークを形成し、認知症の人に対して効果的な支援が行われる体制を構築する。

○実施体制

認知症地域支援推進員の配置

○認知症地域支援推進員の業務内容

- ・地域において認知症の人を支援する関係者（医療・包括・認知症サポーター等）との連携（南那珂医師会や認知症サポート医、認知症疾患医療センターの専門医等）
- ・認知症ケアパスの作成・普及
- ・認知症地域支援推進員を中心に地域の実情に応じて地域における認知症の人とその家族を支援する相談支援や支援体制の構築（「認知症初期集中支援チーム」との連携と調整）
- ・病院、介護保険施設等における認知症対応力向上を図るための支援や地域密着型サービス事業所等での在宅生活継続の為の相談・支援、認知症の人の家族に対する支援（認知症カフェ等）、認知症ケアに携わる多職種協働の為の研修等

○活動実績

実施項目	内容
1. 認知症サポーター養成講座	・10団体：126名、小学校2校：73名 → 計199名 受講者を対象とし、オレンジサポーターの登録を募集 オレンジサポーター新規登録：28名
2. 認知症サポーターステップアップ研修	・対象者：オレンジサポーター、キャラバンメイト 参加者：27名 【内容】串間市の現状・認知症初期集中支援チーム事例発表 チームオレンジについて（グループワーク）
3. 本城地区認知症高齢者等徘徊模擬訓練一連の事業	・本城地区地域連携組織「チーム本城」、本城地区社協との共同開催 ・認知症フォーラム 11/6（土）参加者：74名 【講演】 ①題目：「認知症を正しく理解し、みんなで支え合う ～地域まるごと認知症ケア～」 講師：県南病院 オレンジドクター 川崎由香先生 ②題目：家庭や地域でできる認知症予防の体操とレクリエーション 講師：県南病院 リハビリテーション科 ③事業紹介 本城地区認知症高齢者等徘徊模擬訓練案内 串間市社会福祉協議会 認知症地域支援推進員 ・認知症高齢者等徘徊模擬訓練 11/21（日）参加者：145名
4. オレンジカフェ・スマイル 認知症の人と暮らす家族の集い	・開催日時：毎月第4木曜日 午後2時～ 開催場所：地域生活支援センターWing R3年度実績：8回開催（参加者：81名）
5. 9月アルツハイマー月間	* 認知症普及啓発活動 内容：認知症キッズサポーターによる俳句の展示 （*キッズサポーター＝小学生の認知症サポーター養成講座受講者） 認知症ケアパスの展示・紹介 場所：串間市総合保健福祉センター 内容：認知症に関連した内容の本の紹介 無料相談会（来所者：4名） 場所：串間市立図書館
6. 認知症勉強会	・自治会、サロン会、いきいき元気教室等への参加者を対象とし、 認知症への理解を深めるための勉強会を開催 実施ヶ所：12ヶ所・参加者：104名
7. 認知症多職種協働研修	・新型コロナウイルス感染拡大防止対策として中止
8. 認知症ケアパスの作成・普及	・令和3年度版作成・発行 各地区支所、市内医療機関、介護保険事業所等に配置 その他、各関係機関、団体等への説明と配布

8. 串間市社会福祉協議会緊急用食糧等給付事業【フードバンク事業】

当事業は、経済的困窮等により緊急にかつ一時的に食料等の確保が困難となり、生命の危機に至る恐れが懸念される状態の場合に、串間市社会福祉協議会と本事業に参画する市内の社会福祉法人が食料品等の現物を給付し、生活再建に向けた支援を協働して実施することを目的とする。

フードバンク事業年度別実績

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
4月	1	3	0	1
5月	0	1	1	0
6月	0	1	1	4
7月	2	2	2	1
8月	0	1	0	2
9月	1	3	0	5
10月	1	1	0	6
11月	0	0	3	0
12月	0	1	3	3
1月	1	0	2	0
2月	1	0	6	1
3月	0	1	3	0
合計	7	14	21	23

※事業指定法人（本市における加盟施設）

1	社会福祉法人	黒潮会【寿楽園】
2	社会福祉法人	深緑会【さつき園】
3	社会福祉法人	犬乗福社会【串間保育園】
4	社会福祉法人	かんな会【かんな保育園】
5	社会福祉法人	瀧口会【あすか園】
6	社会福祉法人	むつみ会【げんきの森】

●みやざき安心セーフティネット事業《宮崎県社会福祉協議会より指定を受けた社会福祉法人》

社会的孤立や経済的困窮を背景にした生活困窮者等に対し、逼迫した状況にある場合における現物給付による支援を実施し、生活困窮者等の自立を支援することを目的とする。

当事業は、社会福祉法人による自主的な社会貢献の取り組みであり、参加する社会福祉法人(施設)からの会費をもって基金を設置し、相談や経済的援助(現物給付)を行っている。(事業基金設置：県社協)

みやざき安心セーフティネット事業年度別実績

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
4月	2	1	0	0
5月	3	2	0	1
6月	1	1	0	0
7月	0	1	0	0
8月	0	0	0	0
9月	0	2	0	1
10月	1	1	1	1
11月	2	0	1	0
12月	1	1	0	0
1月	1	0	0	1
2月	3	1	0	0
3月	0	1	0	0
合計	14	11	2	4

※事業指定法人（本市における加盟施設）

1	社会福祉法人	黒潮会【寿楽園】	【望洋の郷】	【めぐみの郷】
2	社会福祉法人	深緑会【さつき園】		
3	社会福祉法人	幸寿会【幸寿園】		
4	社会福祉法人	むつみ会【げんきの森】		

令和3年度 串間市地域包括支援センター運営業務報告

1 総合相談業務(介護保険法第115条の45号第2項第1号)

(1) 地域住民や関係者への広報

- ① パンフレットの作成
- ② 情報誌への掲載

(2) 利用経路 4,533 件 (延人員)

来所	1,280	電話	1992	書面	2	訪問	1193	その他	66
----	-------	----	------	----	---	----	------	-----	----

(3) 相談者内訳 4,533 件 (延人員)

本人	1341	家族(同居)	614	家族(別居)	911	近隣者	45	民生委員	196
行政機関	136	サービス事業所	121	介護支援専門員	262	医療機関	462	親戚	123
警察署	92	金融機関等	1	他相談支援事業所	68	商工関係等	13	匿名	1
家族(県外)	83	その他	64						

(4) 相談者内容内訳

内容	件数
見守り・安否確認等	313
困難事例対応	153
介護保険サービスについて	1,524
施設入所・退所に関する事	348
医療について	646
問題行動に関する事	76
免許返納に関する事	94
生活環境について	332
食について	147
認知症について	460
感染症影響	10
経済的な事	127
虐待について	71
成年後見制度等について	89
消費者被害防止	3
金銭管理・死後の事務	74
介護支援専門員の支援	60
苦情に関する事	6
その他	0
総相談件数	4,533

(5) 関係機関とのネットワーク構築

居宅介護支援事業所連絡会

串間市介護支援専門員連絡会	随時	17:30~	意見交換・情報の共有・在宅介護課題の整理等
---------------	----	--------	-----------------------

認知症初期集中支援チーム

認知症初期集中支援チーム定例会	15:30~	意見交換・情報の共有等
-----------------	--------	-------------

各地区民生委員児童委員定例会

各地区民生委員児童委員定例会	毎月各地区で開催	高齢者の情報の共有等
----------------	----------	------------

・連絡調整、情報の共有、同行訪問、ケース会議の開催などで以下の機関と連携を行い、支援体制を構築していった。

民生委員 222件、認知症地域支援推進員 87件、生活支援コーディネーター 9件、日常生活自立支援事業専門員 56件、生活相談支援センター 60件、認知症疾患医療センター 26件、認知症初期集中支援チーム 31件、他行政等 429件

○ 地域におけるネットワークの構築

- ・サロン(10ヶ所)、各地区民生委員児童委員定例会、さわやか学級(3ヶ所)、生活支援サポーター養成講座(2ヶ所)にて、権利擁護、介護保険制度そして施設入所の周知啓発と広報を行った。
- ・各地区の「民生委員児童委員協議会定例会」には参加(延べ40回)に努め、地域の気になる高齢者等の情報の共有を図ってきた。その後も、民生委員等と延べ196回の同行訪問、電話等での情報共有を図りながら、支援体制の構築を行ってきた。

○ 実態把握

- ・令和3年度の相談件数は4533件で、訪問や電話等での実態把握は1446件であった。そして、実人数27人に対して58回のケース会議等を開催して、支援の方向性等を協議してきた。

○ 相談業務

- ・令和3年度の相談件数は4533件で、その内訳は、来所1280件、電話1992件、書面2件、訪問1193件、その他66件であった。
- ・認知症疾患等に関連する相談は、延べ460件あり、定期的に認知症初期集中支援チームとの意見交換会、個別の支援の協議、同行訪問等で連携をしてきた。

2 権利擁護事業(介護保険法第115条の45第2項第2号)

(1)権利擁護に関する啓発

○さわやか学級 9月14日 都井地区14名、9月15日 北方地区 学級生11名、9月21日 本城地区 学級生11名に対して、成年後見制度の説明や啓発を行った。(※同学級のその他3会場については新型コロナウイルスで学級活動自体が中止になった為、実施できなかった。)

○市木地区サロン 5月25日 石原地区4名、5月26日 中福良地区8名、5月27日 八ヶ谷地区8名、6月4日 内の畑地区4名、6月7日 古都地区7名、6月9日 海北地区7名、6月15日 郡司部地区5名に対して、成年後見制度の説明や消費者被害防止の為の啓発を行った。また、関係機関と連携し、5月6日、12日、6月11日、7月28日に集まり、権利擁護周知啓発用のDVDを作成した。

○2月25日には、市内の医療機関、福祉施設の職員を対象に「成年後見人の役割を知ろう」というテーマで、串間市主催のオンライン研修が開催され、参加している。

(2)高齢者虐待への対応(困難事例を含む)

○高齢者虐待の疑われる情報や相談が23件あり、早急な実態把握に努めて、地域包括支援センター内で対応策を協議し、必要に応じて、個別ケース会議を開催して、行政をはじめ関係機関、地区民生委員等の地域の関係者と対応策を協議して対応した。

○市木地区サロン 5月25日 石原地区4名、5月26日 中福良地区8名、5月27日 八ヶ谷地区8名、6月4日 内の畑地区4名、6月7日 古都地区7名、6月9日 海北地区7名、6月15日 郡司部地区5名 に対して高齢者虐待防止の周知啓発を行った。

(3)成年後見制度(任意後見契約及び委任代理契約、日常生活自立支援事業等を含む)

○日常生活自立支援事業担当者と相談者9名の情報の共有や同行訪問等を実施。

○施設入居者の任意後見の移行型の契約1件に繋いだ。また、本人申立ての検討を行い、1件については申立てに必要な書類の記入や必要書類の準備等の支援を行った。

○市長申立てについても、串間市の担当者と1件について情報を共有し、対応を検討している。

(4)消費者被害の防止

○消費生活トラブルの相談は1件(依頼していないのにも関わらず他県より靴の買い取りで訪問があり相談)あり、家族や日常生活自立支援事業担当者、担当ケアマネジャー、警察とも連携を図り、被害拡大防止に努めた。

2 権利養護業務(介護保険第115条の45第2項第2号)

別添資料①

令和3年度 個別ケース会議及び情報共有会議の開催内容

※虐待及び虐待の疑い、困難ケースの対応に会議を行った。

No.	性別	年齢	期間	終結状況	虐待(疑い含む)	認知症	成年後見制度等利用検討	その他	措置	情報提供者
1	女	70代	平成25年7月31日～		△					行政
2	女	80代	平成29年2月1日～			○				家族
3	女	70代	令和3年3月22日～			○				家族
4	男	90代	平成30年10月31日～		○					匿名
5	女	60代	令和2年9月14日～				○	統合失調症		警察
6	女	80代	令和2年9月9日～			○	○			行政
7	女	80代	平成30年9月25日～		△					デイサービス
8	男	80代	令和2年2月21日～					○		行政
9	男	60代	令和3年6月30日～		○					行政
10	男	90代	令和3年7月16日～					○		担当CM
11	女	90代	令和3年8月24日～					○ (困窮)		病院
12	女	80代	平成30年10月19日～		○	○				担当CM
13	女	70代	令和3年6月11日～			○				本人
14	女	80代	平成29年7月20日～		○					担当CM
15	男	70代	令和元年9月26日～				○			行政
16	女	70代	令和2年9月29日～			○	○			行政
17	男	60代	令和3年8月5日～	○			○			行政
18	男	60代	令和3年10月25日～					家庭内暴力		家族
19	女	80代	令和3年2月22日～			○				近隣者
20	男	60代	令和3年10月18日～			○				民生委員
21	男	70代	令和4年2月21日～	○	○					警察
22	男	80代	令和3年10月13日～	○				家庭内暴力		警察
23	女	50代	令和元年11月25日～				○ (日自)			担当CM
24	女	70代	令和3年12月2日～	○			○ (日自)			家族
25	男	80代	令和3年10月21日～			○				居宅CM
26	女	80代	令和3年6月15日～		○					本人
27	女	80代	令和3年9月16日～					家庭内暴力		民生委員

3 包括的・継続的ケアマネジメント業務(介護保険法第115条の45第2項第3号)

(1) 包括的・継続的ケア体制の構築

①関係機関との連携

串間市介護支援専門員連絡会	毎月第3(水)	17:45~19:00	情報交換・在宅介護課題等の整理
各地区民児協	各地区毎月開催	各地区毎に設定	情報交換等

②地域との連携

・介護支援専門員と民生委員との連携調整を14件実施。

③「地域ケア会議」の設置

・今年度は14回実施し、関係機関との情報共有と協力体制の強化を図った

④地域課題への取り組み

i) ケアマネジャー、利用者・家族、地域住民にアンケートの実施 ii) 地域座談会への参加

iii) 関係機関との課題の共有と今後の取り組みについての検討

iv) よかバス乗り方教室(2回実施)、スクールバス利活用実証実験への参加

⑤在宅ケアの支援

・介護教室を開催し、福祉用具の使い方、おむつの当て方等の勉強会を実施

(2) 介護支援専門員に対する支援

①介護支援専門員に対する個別支援

※年度別相談件数内容

	ケアマネジメント	社会資源紹介	主治医連携	包括内連携	対人援助技術	制度説明確認	研修・学習	個人の悩み	同行訪問	その他
H31年度(77件)	36	2	1	5	7	18	1	12	18	5
R2年度(90件)	44	8	1	10	2	11	0	21	7	13
R3年度(69件)	27	1	1	7	8	25	0	10	8	6

②介護支援専門員に対する集団支援

・ケアマネナビゲーター 日南・串間地区集団支援に参加 それぞれの課題の把握と助言を行う

③介護保険制度に関する啓発活動

・さわやか学級(3ヶ所)、サロン会(10ヶ所)、生活支援サポーター養成講座(2ヶ所)にて、介護保険制度の説明と、現在の串間市の状況についての説明を173名に実施

(3) 事例検討会・研修会等による支援

事例検討会・研修会

実施日	研修名
R3年9月15日	市木地区地域課題についての検証と今後の取り組み(串間市介護支援専門員連絡会)
R3年11月6日	居宅介護支援事業所等における管理者研修(オンラインサポート)
R3年11月17日	障害者が65歳を迎えた時の介護サービスについて(串間市介護支援専門員連絡会)
R4年3月16日	BCP(事業継続計画)策定について(日南・串間介護支援専門員ブロック研修)
毎月第1, 3水曜日	自立支援型地域ケア会議(介護予防ケアマネジメント事例検討;介護保険係主催)

4 指定介護予防事業及び第一号介護予防支援事業実績

介護予防ケアプランのモニタリングと効果の評価

区 分	事業対象者		要支援1・2		令和3年度		令和2年度合計	
	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率
改 善	6	6.7%	24	10.0%	30	9.1%	24	6.3%
維 持	65	72.2%	142	59.2%	207	62.7%	264	69.7%
悪 化	19	21.1%	74	30.8%	93	28.2%	91	24.0%
合 計	90	100.0%	240	100.0%	330	100.0%	379	100.0%

※改善(介護認定結果の改善、介護サービス利用量の減少、サービス利用終了)

※維持(介護認定結果の維持、介護サービス利用量維持)

※悪化(介護認定結果の悪化、介護サービス利用量の増加)

介護予防マネジメントに基づくケアプラン提出件数

区 分	令和3年度		令和2年度		H31年度	
	回数	件数	回数	件数	回数	件数
	17	261	21	301	24	299

医療機関との連携を行った件数

(入院・退院時のコンセンサスルールブックに基づき実施)

区 分	令和3年度	令和2年度	H31年度合計
入院時	82	82	70
退院時	53	67	61
合 計	135	149	131

介護予防及び日常生活自立支援総合事業ケアマネジメント給付管理件数

区 分	総合事業		介護予防		令和3年度合計		令和2年度合計	
	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率
新 規	59	3.2%	17	2.3%	76	2.9%	87	3.1%
継 続	1804	96.8%	708	97.7%	2,512	97.1%	2,760	96.9%
合 計	1863	100.0%	725	100.0%	2,588	100.0%	2,847	100.0%

配食サービス・住宅改修・福祉用具購入のみのケアマネジメント給付管理件数

区 分	事業対象者	要支援1・2	要介護1～5	令和3年度合計
配食サービス	3	2	1	6
住宅改修	0	6	8	14
福祉用具購入	0	2	1	3
合 計	3	10	10	23